

グループに重点を置いた調査を行うことによって、更なる種数の増加が見込めるものと思われる。

### 謝辞

原稿を校閲していただいた東京農業大学の田中幸一博士に感謝の意を述べる。また、筆者の一人である瑤寺の調査にご協力いただいた吉武啓博士にお礼申し上げる。

### 引用文献

- 岩瀬一男, 1988. 沖縄・伊江島のコガネムシ類の記録. サイカク, (6): 18-19.
- 藤岡昌介, 2001. 日本産コガネムシ上科総目録. 293 pp., コガネムシ研究会, 東京.
- Hirasawa, H., 2011. A new species of the scarabaeid genus *Eumaladera* from Iriomote-jima island and a new record of *Maladera formosae* from Japan (Coleoptera, Scarabaeidae) 1. *New Entomologist*, 60: 1-5.
- 平沢伴明, 2012. ピロウドコガネ族. Pp. 391-431. 岡島秀治・荒谷邦雄 (監修) 日本産コガネムシ上科標準図鑑. 444 pp., 学研, 東京.
- 細谷忠嗣, 2017. “フェリーとしま”の船上で採集されたゲンゴロウ科甲虫 2 種の記録. さやばねニューシリーズ, (25): 42-44.
- 金子直樹・長野宏樹, 2017. 沖縄県島尻郡久米島からのコガネムシ科甲虫 6 種の記録. さやばねニューシリーズ, (26): 52-53.
- Kaneko, N., & H. Shigetoh, 2019. Distributional records of scarabaeid beetles (Coleoptera, Scarabaeidae) from Tonakijima Is., the Okinawa Isls., southwestern Japan. *Elytra*, new series, Tokyo, 9: 1-7.
- 金子直樹・吉武 啓, 2019. 沖縄県渡名喜島からのフチトリアツバコガネの記録. さやばねニューシリーズ, (33): 57-58.

- Kobayashi, H., 1994. Some new valgid and cetoniid beetles (Coleoptera, Scarabaeidae) from Taiwan. *Elytra*, Tokyo, 22: 145-151.
- 楠井善久, 1979. 近年人為的に沖縄県に侵入したと考えられるコガネムシ類について. *昆虫と自然*, 14 (5): 26-28.
- 楠井善久, 1991. 伊江島のコガネムシ類採集記録. *琉球の昆虫*, (14): 9-10.
- 楠井善久, 2005. 沖縄本島におけるシロテンハナムグリ属の在来種と外来種の交雑個体について. 第 42 回沖縄生物学会報告書, 7 pp.
- 楠井善久, 2012. オキナワマメコガネの分布と生態. *Kogane*, (13): 69-75.
- 宮島 健・中原 亨, 2015. 対馬一博多間航路のフェリー船上で採集されたハラアカコブカミキリ. さやばねニューシリーズ, (18): 25.
- 野林千枝, 2006. シロテンハナムグリとリュウキュウオオハナムグリの交雑種—野外での記録. *鯉角通信*, (13): 39-43.
- 岡島秀治・荒谷邦雄, 2012. 日本産コガネムシ上科標準図鑑. 444 pp., 学研, 東京.
- 佐々木健志・木村正明・河村 太, 2002. コウチュウ目. Pp. 157-284. 東 清二 (監修) 琉球列島産昆虫目録. xxiv+570 pp., 沖縄生物学会, 西原.
- 楠 蒼兵, 2016. 沖縄戦全史 (第 10 回) 伊江島の戦闘. 丸, 69 (3): 155-161.
- 鳥羽明彦, 2015. 鹿児島県沖永良部島で初記録と思われるコガネムシ科 2 種の記録. 月刊むし, (538): 28.
- 土屋利行, 2019. 沖縄県伊江島でマメクワガタを採集. 月刊むし, (577): 55.
- 吉武 啓・細谷忠嗣・山田隆三, 2016a. “フェリーとしま”の船上で採集されたカブトムシ. さやばねニューシリーズ, (23): 47.
- 吉武 啓・細谷忠嗣・榎原 寛・滝沢春雄, 2016b. “フェリーとしま”の船上で採集された植食性甲虫 9 種の記録. さやばねニューシリーズ, (24): 48-52.

(2019年6月30日受理, 2019年8月30日受理)

### 【短報】東京都稲城市でアカチビケシキスイを採集

*Meligethinus tchungseni* Kirejtshuk, 1987 は中国福建省から記載された種で, Hisamatsu (2019) が



図 1. アカチビケシキスイ♂ (稲城市坂浜産)。

島県下から日本初記録として報告し, アカチビケシキスイの和名を与えている。筆者は本種を東京都稲城市で採集しているので報告する。

1 ♀, 稲城市若葉台 (上谷戸), 10. IV. 2018; 4 ♂♂ 2 ♀♀, 稲城市坂浜 (清水谷戸), 4. VI. 2019 (図 1)。すべて筆者採集・保管。

2018 年には花の咲いたイロハモミジ *Acer palmatum* Thunberg から, 2019 年には花の咲いたクリ *Castanea crenata* Siebold et Zucc. からスイーピングで得た。い

ずれの場合も網の底にたまった花の屑の中で, マメヒラタケシキスイ *Epuraea (Haptoncurina) paulula* Reitter, 1873 やキスイムシ科の *Cryptophagus* spp. など, 大きさや体色が本種と似た多数の甲虫と共にうごめいており, 特に

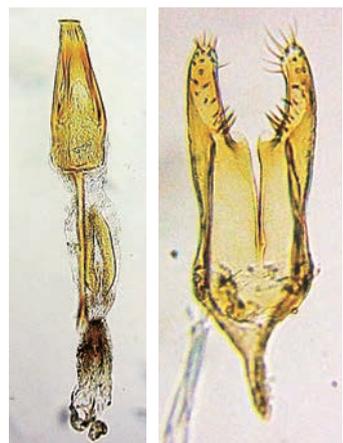


図 2. 同, ♂交尾器中央片。

図 3. 同, ♂交尾器包片。

前者とは肉眼での判別ができなかったが、持ち帰って実体顕微鏡下で見出したものである。

♂交尾器(図2-3)と雌雄それぞれの腹部第7背板・同腹板の形態を、Hisamatsu (2019)の図示したものと比較し、本種と同定した。また、Hisamatsu (2019)の記録標本の採集者である前原和雄氏には、記録標本と同所で得られた、雌雄を含む標本群をお送りいただき、稲城市産と同種であることを確認した。

末筆ながら、貴重な比較標本を恵与された前原和雄氏に厚く御礼申し上げる。

#### 引用文献

Hisamatsu, S., 2019. Discovery of *Meligethinus tschungseni* Kirejtshuk from Japan, the most eastward record of the genus *Meligethinus* Grouvelle (Coleoptera, Nitidulidae, Meligethinae). *Elytra*, Tokyo, New Series, 9 (1) : 117-119.

(伊藤 淳 183-0012 府中市押立町 5-1-25)

#### 【短報】波照間島におけるガムシ科甲虫2種の記録

筆者は10月26日、27日の2日間波照間島で昆虫採集を行った。その際、波照間島から記録の無いツマキハバビロガムシ、イツモンハバビロガムシを採集したので報告する。

ツマキハバビロガムシ *Sphaeridium discolor* d'Orchymont, 1933 (図1)

5 exs., 沖縄県八重山郡竹富町波照間, 26. X. 2018, 筆者採集・保管

本種の和名であるツマキハバビロガムシは2004年以前 *S. dimidiatum* に対して使用されていたが、日本の南西諸島に分布するとされていた *S. dimidiatum* は、前転節の棘などの形態から *S. discolor* と同定された (Jia & Ôhara,



図1. ツマキハバビロガムシ. *dimidiatum* として記録さ

れたものも含む。

イツモンハバビロガムシ *Sphaeridium quinque maculatum* Fabricius, 1798 (図2)

1 ex., 沖縄県八重山郡竹富町波照間, 26. X. 2018, 筆者採集・保管

本種は東洋区に広く分布する種である。国内では石垣島、西表島が記録地として挙げられている (東ら, 2002)。



図2. イツモンハバビロガムシ.

両種とも波照間島屋空観測タワーから波照間空港に向かう途中にあった牛糞(N24.0524940, E123.8022710)より採集した。

#### 引用文献

Jia, F. & M. Ôhara, 2004. *Sphaeridium discolor* d'Orchymont (Coleoptera, Hydrophilidae) newly recorded from Japan and Indonesia. *Elytra*, 32 (1) : 51-56.

廣森敏昭, 2003. トカラ列島悪石島, 2002年8月の昆虫. 鹿児島県立博物館研究報告, (22) : 75-82.

新居 悟, 2009. ツマキハバビロガムシの屋久島の記録. 甲虫ニュース, (166) : 14.

山崎仁也・村松雅史・小浜継雄・長田 勝・野林千枝, 2019. 伊平屋島・野甫島の昆虫目録. 伊是名島・伊平屋島総合調査報告書, 沖縄県立博物館・美術館 : 25-36.

東 清二監修, 屋富昌子他編, 2002. 増補改訂 琉球列島産昆虫目録. 沖縄県産生物目録シリーズ1増補改訂. 沖縄生物学会, 榕樹書林. 175 pp.

(吉田 匠 390-0802 松本市旭3丁目1

信州大学理学部理学科生物学コース)

#### 【訂正】さやばね35号掲載論文の一部訂正

本誌35号(2019年9月発行) pp. 32-34, 野村周平・山崎裕志著「東京都世田谷区からのアリヅカムシの記録」に誤りが2か所見いだされた。第一著者野村の確認不足が招いたものであり、共著者山崎氏並びに読者各位に対し、深くおわびするとともに、以下の通りに訂正させていただきます。

p. 32, 上から6行目“Yamasaki”→“Yamazaki”.

p. 32, 左下図1中の“Unane”の位置→

“Futako-Tamagawa”と“Koma-e-shi”の中間付近へ。

(野村周平 国立科学博物館動物研究部)